



遊行寺（藤沢市）宝物館 特別展覧会 見学

レディースの会3回目の見学会は10月23日、藤沢市にある時宗総本山「遊行寺」の展覧会見学でした。展覧会の目玉は、本邦初の国宝「一遍聖繪」の全巻全段（12巻48段）展示です。時宗宗祖一遍上人の生涯を描いた鎌倉時代の名品であり、美術品としてだけでなく史料としても非常に価値が高い国内最古の絹本著色絵巻といわれ、本邦初にして最後の公開ということもあり、是非見ておきたいと企画いたしました。

参加者9名。今回は座間市在住の校友、小峰みさをさんが初参加してくださいました。当初は混雑も懸念し早めに集合しましたが、拍子抜けするほどの静かな境内。開館までの待ち時間を利用し、境内を見学。宝物館は予想より小さかったのですが、宝物の維持管理が厳重にされており、光量もかなり低く抑えられ、撮影禁止は勿論、メモも鉛筆のみと言う指示でした。そのためか、見学の歩みは遅く、皆、必死に見入っていた光景が印象的でした。早く入館した私たちは念入りに見学できたのはいうまでもありません。

荘厳な聖絵巻を辿りながら、参加者一同、衆生を救うべくぼろぼろになりながら全国を行脚した一遍上人の生涯に思いを馳せました。

今回は、「俳句の会」の企画（吟行）も取り入れましたので、何度も遊行寺を訪れていると言う主宰の本杉さんに境内を案内していただきました。句材となる植物などの説明も受け、歌舞伎などで有名な小栗判官の墓に詣で、季節の移り変わりなども堪能し有意義で楽しい一日を過ごしました。

